

JCYイングランド視察について

目的

日本クラブユースサッカー連盟（以下、JCY）では、日本クラブユースサッカー選手権やインターシティカップなどの競技会運営を中心に、日本の中学生・高校生年代のクラブの活性化を図ってきました。その積み重ねをJリーグ発足からの動きが後押しし、現在では1500を超えるクラブが活動を行うまでになりました。しかし、多くのクラブは、活動の拠点となるグラウンド、スタッフ、運営資金の不足から、理想とする活動を行えていません。JCYではこうした経営上の問題に対する勉強会を継続して行っていますが、そこで行われている事例紹介は国内のクラブに留まり、海外のクラブの紹介は行えていません。海外のクラブから、経営、運営等の実際を学び、加盟クラブに紹介していくことはJCYが果たすべき重要な役割の1つです。

世界各国の情報を得られるに越したことはありませんが、時間もお金も限られています。JCYでは、2015年にドイツのクラブに対する調査を行いました。ドイツはJリーグが見本にしてきたこともあり、素晴らしい活動が展開されています。しかし、調査対象とした3クラブはクラブハウス付きの練習グラウンドを基本的に地方自治体からの援助を受けて建設していました。これは偶然ではなく、欧米においても、地方自治体が地域のスポーツ活動に関して大きな援助をすることはドイツ特有であることが明らかになりました。行政から多くの支援がなされてきたドイツのクラブのやり方を、日本に取り入れられるのか、逆に疑問が残りました。そこで、サッカーの歴史が最も古く、行政からの支援に頼りきりにならず、自立運営に挑戦しているイングランドのクラブを次の調査対象といたします。

海外のクラブについては多くの調査や研究が各所で行われておりますが、その対象となるのはプロを保有するトップレベルのクラブが多いのが現状です。しかし、多くのJCY加盟クラブが欲しているのは、トップレベルのクラブの情報ではありません。そこで今回は、プロクラブではない4部以下（ノンリーグ）を中心に現地視察を行います。

必要な経費

JCY負担：現地通訳、現地クラブコーディネーター費用等

コーディネーター 公益財産法人日本サッカー協会 国際委員 渋谷 英秋 様

本人負担：

- ・上記以外全て
（想定される費用）
- ・現地での移動費・食費
- ・観戦チケット代
（下記スケジュールの通り地域リーグの試合を1試合、プレミアリーグの試合を1試合観戦予定）
- ・航空券・ホテル（金額は別紙参照）
（HISを窓口とします。各自手配も可能ですが、スケジュール等はJCYに合わせていただきます。）
- ・その他諸経費

ホテル

イビス ロンドン アールズコート（ロンドン市内）

視察スケジュール（案）

現地コーディネーターに、適切なクラブ・スケジュールをご提案いただけるようお願いしています。
ロンドン近郊のクラブを中心に訪問予定です。

2/26(月)

羽田 09:45 発（ブリティッシュエアウェイズ 12 時間 40 分）

→ヒースロー空港 13:25 着→ロンドン着→ホテルへ移動→現地コーディネーターと合流・打合せ

2/27(火)

朝食→スタジアム視察→昼食→下部組織トレーニング見学+スタジアム視察→視察後ホテルへ

2/28(水)

朝食→スタジアム視察→昼食→19:30～ナイターゲーム観戦（試合前後でスタジアム視察）→試合後
ホテルへ

3/1(木)

朝食→スタジアム視察→昼食→下部組織トレーニング見学+スタジアム視察→視察後ホテルへ

3/2(金)

朝食→スタジアム視察→昼食→下部組織トレーニング見学+スタジアム視察→視察後ホテルへ

3/3(土)

朝食→下部組織試合見学→昼食→15:00～デイゲーム観戦（試合前後でスタジアム視察）→試合後、
懇親会→ホテルへ

3/4(日)

朝食→ホテルから移動→ヒースロー空港 10:50 発→羽田着（翌日 3/5(月)07:35）

（ブリティッシュエアウェイズ 11 時間 45 分）